クールジャパン関連予算について



平成28年3月2日(水) 内閣官房 知的財産戦略推進事務局

クールジャパン関連予算

<u>クールジャパン関連予算の概要</u>
・ 平成 2 7 年度補正予算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
・ 平成 2 8 年度政府予算案 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
各事業の詳細
地域発掘・発信、海外展開
・ 地域発コンテンツ海外流通基盤整備事業(経済産業省) ・・・・・・・・・ 3
・ 放送コンテンツの海外展開総合支援事業(総務省) ・・・・・・・・・・・ 4
・ 放送コンテンツ海外展開助成事業(総務省) ・・・・・・・・・・・ 5
・ JAPANブランド等プロデュース支援事業(経済産業省) ・・・・・・・・ 6
・ 伝統的工芸品の産地ブランド化推進事業(経済産業省) ・・・・・・・・・ 7
・ 輸出総合サポートプロジェクト(農林水産省) ・・・・・・・・・・ 8
・ ジャパン・ハウス(仮称)の創設(外務省) ・・・・・・・・・・・・ 9
・ 国際交流基金事業(外務省) ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
・ 放送コンテンツ等海外展開支援事業(外務省) ・・・・・・・・・・・・1 1
・ 対日理解促進交流プログラム(外務省) ・・・・・・・・・・・・・・ 1 2
・ 日本食魅力発信輸出促進緊急対策事業(農林水産省) ・・・・・・・・・・ 13
・ 食文化発信による海外需要フロンティア開拓加速化事業(農林水産省)・・・・・14
コンテンツ産業振興・人材育成
・ コンテンツ産業強化対策支援事業(経済産業省) ・・・・・・・・・・・15
・ 新進芸術家海外研修制度(文化庁) ・・・・・・・・・・・・・・・ 16
<u> インパウンド振興</u>
・ 文化財総合活用戦略プラン(文化庁) ・・・・・・・・・・・・・・ 17
・ 自然公園等事業(環境省) ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 8
・ ビジット・ジャパン事業(観光庁) ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 9
<u>その他</u>
・ クールジャパン機構への出資(経済産業省) ・・・・・・・・・・・・20

クールジャパン関連予算 (平成27年度補正予算)

107億円

地域発コンテンツ海外流通基盤整備事業(経産省)・67億円

TPPを活用した新たな市場開拓のため、 権利情報の集約化等、著作物の利用の円滑化を実施。 併せて、コンテンツの現地化・プロモーション費用の 補助等を総合的に支援。

放送コンテンツ等海外展開支援事業(外務省)・・・25億円

国際交流基金を通じ、関係省庁とも連携しつつ、 商業ベースでは販売が困難な途上国等に テレビドラマ等を無償供与。

放送コンテンツの海外展開総合支援事業(総務省)・12億円

放送コンテンツを制作する民間事業者等と、他分野・他産業、 地方公共団体等の関係者が幅広く協力し、「クールジャパン 戦略」等に資する放送コンテンツを制作、発信するとともに、 様々な連動プロジェクトを一体的に展開する取組を支援。

日本食魅力発信輸出促進緊急対策事業(農水省)・・ 3億円

TPP協定発行後の輸出障壁撤廃を見据え、海外メディアを活用した情報発信を展開し、日本産農林水産物・食品の理解促進と需要喚起を集中的に実施。

※ 上記以外に、金額は明示されていないが、クールジャパン関連の施策を含むもの。

<u>ビジット・ジャパン関連事業(観光庁)</u>・・ 42億円の内数

訪日外国人の受け入れ余力のある地方への誘客を 図るため、欧米豪等の外国人旅行者の地方への誘客、 地方空港へのLCC等の新規就航等促進、桜のシーズンに 向けた訪日リピーターの地方への誘客等のための プロモーションを実施。

JAPANプランド等プロデュース支援事業(経産省)

・・・・・・・ <u>30億円の内数</u>

海外現地のニーズ等に詳しい外部人材の活用によって、 日本の特色を活かした商材の海外展開に向けた プロデュース活動や海外向け販路開拓、中小企業者等が 行う地域の産品等の磨き上げや海外向けPR活動を支援。

<u>自然公園等事業(環境省)・・・・・・ 10億円の内数</u>

訪日外国人を含む観光客等の利用環境を向上させるため、 国立公園等における外国人受入環境等の緊急整備を実施。

クールジャパン関連予算 (平成28年度政府予算案)

クールジャパン関連予算合計(平成28年度政府予算案)・・・・・・・・・・・

376億円(353億円)

(※括弧内の数字は、平成27年度予算額)

一般会計(主要事業)

文化財総合活用戦略プラン(文化庁)・・・・・・・・ 96億円

日本遺産など、文化財群の総合的・一体的な活用を推進する取組を支援。

対日理解促進交流プログラム(外務省)・・・・・・・ 33億円

日本と各国・地域との間で対外発信力を有する優秀な人材を招へい・派遣し、 対日理解の促進、親日派・知日派の発掘、対外発信の強化により、我が国の 外国基盤を拡充。

<u>輸出総合サポートプロジェクト(農水省)</u>・・・・・・・ <u>15億円</u>

JETRO等への補助を通じ、輸出に取り組む事業者に対する総合的なビジネスサポートを強化。

食文化発信による海外需要フロンティア開拓加速化事業(農水省)・・・ 8億円

海外における日本食・食文化の理解の深化を図るとともに、日本食材を活用する海外レストランとの連携やネットワーク化を支援。

コンテンツ産業強化対策支援事業(経産省)・・・・・・ <u>7億円</u>

コ・フェスタの国際発信力の強化と併せ、アジア各国における 事業環境整備のための政府間対話の開催、プロデューサー人材等 育成のための留学・海外企業での実務研修支援を実施。

新進芸術家海外研修制度(文化庁) ・・・・・・・・・ 3億円 新進芸術家の海外研修を支援。

放送コンテンツ海外展開助成事業(総務省)・・・・・・ 2億円

放送コンテンツを制作する民間事業者等と、他分野・他産業、 地方公共団体等の関係者が幅広く協力し、「クールジャパン戦略」等に 資する放送コンテンツを制作、発信するとともに、様々な連動プロジェクトを 一体的に展開する取組を支援。

※ 上記以外に、金額は明示されていないが、クールジャパン関連の施策を含む主なもの。

国際交流基金事業(外務省)・・・・・・・・・ 129億円の内数 世界の全地域において、総合的に国際文化交流事業を実施。

<u>ビジット・ジャパン関連事業(観光庁)</u>・・・・・・ 95億円の内数

(特別会計10億円を含む)

訪日外国人旅行者数2000万人の目標達成が視野に入ったことを踏まえ、欧米等に対するプロモーションや地方誘客・消費拡大のためのプロモーションを戦略的に実施。

ジャパン・ハウス(仮称)の創設(外務省)・・・・・ 42億円の内数 ロンドン、ロサンゼルス、サンパウロの3都市で「オールジャパン」の 発信拠点であるジャパン・ハウスを創設。

伝統的工芸品の産地プランド化推進事業(経産省)・ 10億円の内数 伝統的工芸品の産地にデザイナー等の外部人材等を招へいする 取組を支援。

特別会計(財投特会)

<u> クールジャパン機構への出資(経産省)</u> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ <u>170億円</u>

魅力ある商品やサービスの海外における需要開拓等の事業活動に対し、リスクマネー供給等の支援を実施。

2

地域発掘・発信、海外展開

地域発コンテンツ海外流通基盤整備事業【経済産業省】

地域発掘・発信、海外展開

【H27補正予算:6,694百万円】

事業の内容

事業目的·概要

- TPPを活用した新たな市場開拓のため、<u>コンテンツの海外展開を支援</u>する。具体的には、TPPを契機に、<u>権利情報の集約化等、著作物の利用の円滑化に取り組む</u>。
- 著作物の利用にあたっては権利許諾を受けることが必要となるが、現状は権利を誰が保有しているかが必ずしも明らかでない場合が多く、権利許諾を得やすい環境の整備が必要。
- このため、権利情報のデータベース化によって利活用を促進するなど、<u>コンテンツ流通</u> 基盤の整備を行う。
- 併せて、コンテンツの字幕・吹き替え等の現地化や国際見本市への出展等のプロ モーション費用の補助等の総合的支援を実施する。これらの支援を受けたコンテンツ の<u>権利情報をデータベースに登録する</u>ことで、権利許諾が円滑に行われる環境を整 備し、地域の魅力あるコンテンツのグローバル展開を促進する。

成果目標

2018年度までに放送コンテンツ関連海外市場売上高を約3倍に増加させる。

条件(対象者、対象行為、補助率等)



